

第2号

1986年5月20日

社会福祉法人 友愛会
 大島保育所
 大島福祉学園
 友 愛 園
 南川福祉学園

題字 理事長 角野永宗

海 清



春風さん

春風さんは冬の風より
 あたたかい気持ちだ
 ぽかぽかと あたたかい風
 つよくもない ゆるい風だ
 私は、そう、そんな風に
 吹かれている

いきものも私の気持ちも
 かえてくれる春

私は四つの季せつの中でも
 いちばん春がいい
 なまあたたかい気持ちにも
 なる春風さん

早くやつてこないかなあ
 ほらほら やつていい
 ふわふわととよぐ春風さん

かつこ

(大島福祉学園)

◎大島福祉学園

♥61年度の方向と取組みについて

自然環境にめぐまれた条件のもとで、地域に根ざす施設づくりをテーマに掲げ、入所者に対し個別的にまた集団的に、生活・作業指導及び機能訓練等を行い、障害の軽減除去を図り、処遇の充実に努めます。

生活指導～ホームルームを中心に家庭的な雰囲気のなかで、集団生活のルール、対人関係、健康管理の指導をします。

作業・学習指導～陶芸班・農耕班・訓練班・高齢者対策班を設け、働く喜びを体得し、意欲の向上と豊かな人間性の育成を図ります。

クラブ活動・自治活動～自主的に余暇を利用する習慣や社会性の育成を図ります。

地域社会及び保護者とのかかわり
～行事や広報をとおして、心のつながりとふれあいを深め、保護者との対話や園生の生活を理解してもらい、相互のかかわりを強めます。

♥目玉になる行事

- 4月…「親子一泊旅行」
- 5月…「第6回体育大会」
- 6月…「参観日」(訓練等の参観)
- 9月…「第4回学園祭り」
- 10月…「第4回友愛会文化祭」
- 他、奉仕活動を地域の人とともに、神社・海岸・道路清掃を行ないます。

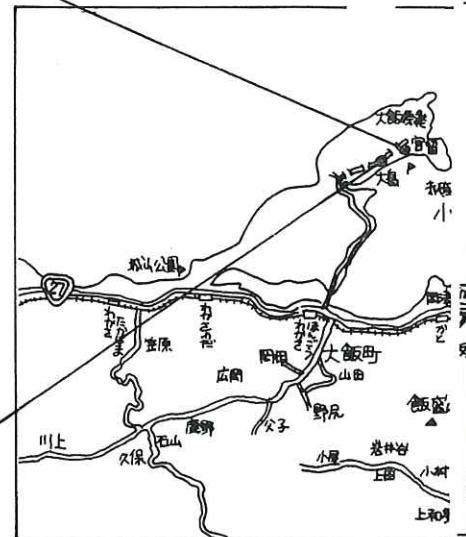


指導課長 谷口新市

昭和61年度

処遇の向上

…各施



◎大島保育所

♥61年度の方向と取組みについて

よき社会人を育てるために、地域社会の実態を把握し、実情に即した方法を工夫して常に乳・幼児の保育の向上につとめ、健康で自主性と協同性に富む生活指導を心がけていきたいと思っています。

★保育の目標★

- ① 友達と仲良く遊ぶ子供に！ ② 遊び・学習にとりくむ子供に！
- ③ 「ありがとう」「ごめんなさい」が素直にいえる子供に！
- ④ 清潔習慣を身につける子供に！

♥目玉になる行事

子供は行事を通して自信をつけ大きく成長をとげています。今年も次のような行事を計画いたしておりますので保護者のご協力を是非お願い致します。

- 春の親子遠足(ルンルン気分) ●おとまり保育(今年初めての試み)
- 運動会(仲良くゴール) ●友愛会文化祭 ●保育発表会



主任保母 津山かづこ

をめざす

設の取組み



◎友愛会文化祭

「第4回 友愛会文化祭」を、秋に開催予定していますので、皆様の御参加と御協力をお願いします。

完全参加と平等をめざして、地域の人々と園生達とのふれあいの場となり、福祉の理解を深め、友愛会の福祉活動のより充実した発展をめざして実施します。

◎友愛園

◆61年度の方向と取組みについて

開設以来の経過と実績を充分検討、かつ反省した上で、さらに一步進んだ施設をつくりたいのです。

- (1) 個別処遇の細分化
- (2) 職員の処遇技術の向上

当園は、生活施設です。入所者が、快適な生活をする為には、職員の適切な援助が必要です。入所者一人一人について、今以上に知らなければならないのです。以上のような基本的な事を、初心に戻って取り組んでいきます。

◆目玉になる行事《友愛園夏祭り大会について》

毎年7月下旬に、地域交流事業の一環として開催しています。今では、地域の中にすっかり溶け込み、多くの方が来園されています。また、地元の青年団・婦人会のみなさんの協力で、バザー等もたくさん開かれています。地域の方と入所者の「ふれあいの場」へ、今年も是非お越し下さい。



指導課長 谷川友昭



指導課長 西川文博

◎南川福祉学園

◆61年度の方向と取組みについて

今年度は、次への飛躍を目指し、従来にも増して心の通った愛情のある治療教育に心掛け、対象児童の多様化する諸問題に対応します。

又、地域での専門機関としての役割を果すべく、昨年より更に一步進んだ取り組みを行います。

全児童を対象とした遊戯班、少しでも早く社会適応を目指した職業班の充実、又、今年より新に取り入れた自閉症児の研究班、その他、療育班・身辺班・ホーム指導等を通して児童の育成をはかってゆきます。

又、地域への働きかけとして本年度は8月初旬に在宅の心身障害児及び、その保護者を対象として在宅児の療育指導を行う心身障害児療育キャンプ南川教室を実施します。また8月の下旬には地域交流事業の一環として、入所児童と小浜小学校の1クラスと一緒に第6回頭巾山一泊キャンプを実施します。



歓声と拍手の中で…… 保育発表会

12月22日(日)、保育活動の一環として年に一度の発表会が行なわれました。

今か今かと待たれる中、批把組さんの鼓隊で始まり、歌や合奏・劇やお遊戯と各クラスの発表が次々と行なわれ、おかあさん達からは、歓声や拍手をいっぱいいただきました。この日のために毎日少しづつ練習してただけあって、胸がドキドキしている保母と違つて堂々たるもの。みんな自信に満ちた顔・顔・顔。

最後にサンタさんとお釣り様からプレゼントをたくさんもらって発表会の幕は閉じました。



卒園 おめでとう!!

13人の晴れ姿



“さくらさいたら一年生、ひとりでいけるかなア”と毎日のように、うたっていた歌のように、新しい世界に胸をふくらませて、3月24日、13人のかわいいこども達は卒立って行きました。

当日は、来賓の方々もたくさん来られ、少し緊張気味のこども達でしたが、それでも臆することなく卒園証書授与では、りっぱな姿を見せてくれました。

又、想い出の言葉では今までの一年間の想い出を一人一人が堂々と話してくれました。父兄の方々にとつても、どんなにか嬉しい瞬間だったことと思います。私自身まだまだ手離しがたく、又どれほど

手助けができたのだろうかと思わずにはいられません。

最後は“螢の光”の流れる中、園長先生から花束とやさしいお言葉をかけていただき、こども達は思い出深い保育所を後にして行きました。

“ドキドキドン一年生”というのが最初の歌の続きですが、私もこども達のようにその気持ちを大切にしなければと改めて感じました。



ひっくりはこ ～友愛園の巻

大変な仕事!?

入所者の車いすを押して外出すると、どなたか1人は必ず、「大変な仕事ですね」と声をかけられます。このことばを聞くと、正直言って淋しくなります。私以上に、入所者はショックを受けていることでしょう。また、

このことばは、身障者の外出を減らす原因とさえ思うのです。

私は、みなさんと同じように働いているだけなのです。身障者の足である車いすで、買物したり、汽車に乗ったりする事はごく自然なことなのです。街で車いすに出会っても、気が付かない人がいるような、そんな時代が来ればいいなと思うのです。これから、私たちに出会ったら「大変な仕事ですね」ではなく、「ここにちは」と声をかけて下さい。

稗田 純一

海とぼくらと

精神薄弱者
更生施設 大島福祉学園

職場実習を乗り越え………

なしひげた社会自立

小浜市の電器会社に、約2年半の職場実習を続けたT君が、この4月から学園を巣立ち、正式の雇用に向けて飛び立つことになりました。

T君が学園に入所してきたのは、昭和56年のことです。それまで幾つかの会社に就職しても長づきしないなど、問題を抱えていたため、家庭での養育が限界にきていました。

学園では、作業訓練など、ある程度能力が高い方でしたが、今ひとつ意欲や若さに欠ける青年で、最初の2年間は、生活面や精神面の鍛錬を図り、人間的な落ちつきを身につけることなどに力を注ぎました。

ところで当園では、昭和58年から社会自立に向けた職場実習に取り組んできました。昨年度は、小浜市の製菓工場と電器会社に合わせて5名が実習に通い、いろいろ

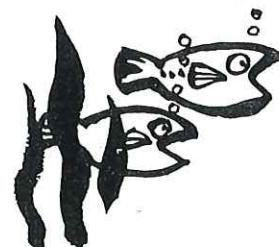
な失敗や挫折をくり返しながら、精一杯に勤めました。

大島を朝6時40分に出るバスと国鉄を乗り継いで、職場では7～8時間の労働をこなし、また約1時間かけて帰ってくるという、なかなかハードな実習です。

T君もこの実習には当初から加わって、幾つかの不安を抱えなが

らも、着実に企業から期待される仕事ぶりを見せるようになりました。そして企業の絶大な協力体制を得ながら、家庭の不安も解消することで、ようやく社会復帰にこぎつけたのです。

去る3月26日、学園でT君のお別れ会を開催しました。全園生・職員に見送られて、新たな出発を始めたT君に、折りからの春の陽ざしが暖かくふりそいでいました。



ぼくたちの クラブ活動

②書道クラブ

このクラブには、浅ちゃんなど4人の女子、三好さんなど2人の男子が入って活動しています。

クラブ活動の時間は、週に一度、土曜日の午後があてられています。ふだんめったに字を書かない人もこのときばかりは筆を持つ手も真剣に、心を落ちつけて、与えられた課題の練習に励んでいます。こうして仕上がった作品は、園内の廊下に貼り出されるので、そのことも彼らのやる気につながっているようです。

これまで、町の文化祭や学園祭りに作品を出品してきましたが、なかでも大飯町社協から広報の題字を依頼され、それを書きあげた和ちゃんの活躍は、うれしいことでした。

とにかく今年もいい作品を書こうと意欲一杯の面々です。



くるまいす少し前進！

身体障害者療護施設
.....友愛園

友愛園あれこれpart2

朝礼風景

当園では、入所者全員と出勤職員合同の朝礼を、日曜日を除き、毎日実施しています。その内容を紹介したいと思います。

(1)予定事項の説明

進行役の指導員から、今日一日の予定事項を発表し、確認します。

(2)入所者からの要望

入所者が、要望を発表し、職員が応答します。

(3)寮母から一言

日常生活においての、連絡・注意事項を発表します。

(4)看護婦から一言

健康上の注意事項について発表します。

(5)指導員からの情報

生活に身近な情報を、シリーズで発表します。(物価・諺etc)

(6)指導課長の訓話

社会情勢、あるいは園内生活におけるモラル等についての、訓話があります。

以上の順序で、朝礼は終了します。しかし、この朝礼も最近では、入所者からの意見も少なくなり、また、どうしてもパターンが決まってしまい、新鮮味に欠けてきています。1日のスタートとなる朝礼なのだから、私たちは、常に工夫をこらさなければならないと考えています。



のどじまん大会

3月27日に、第8回のどじまん大会が行われました。娯楽室に舞台を特設し、自慢ののどを披露しました。当園の場合、居室単位で出場するのですが、それぞれの居室が、工夫をこらした演出で、会場は終始笑いと拍手で盛り上がりました。女装した男子寮生が、太い声で歌ったり、歌の途中で方言を入れたり、スターになりきっている人がいるなど、あっという間に楽しい一日が過ぎました。

アイドルかな? “ななちゃん”

ななちゃんこと勝呂奈々枝さんは、友愛園の人気者です。お客様が来られると、手を上げて元気よく「こんにちは」と挨拶をします。本当に笑顔のよく似合う女性です。ななちゃんの特技は、誰とでもすぐに友達になれることです。でも、時々ホームシックになり、「おねえちゃん」と言って泣いたりします。甘えん坊で、いつもそばに誰かいてほしいのです。こう紹介すると、

子どもを連想されるかもしれません、決してそうではありません。「勝呂さん」と呼ぶのが、正しいのかもしれません、やっぱり「ななちゃん」と呼ぶほうが、ぴったりなのです。



キリンさんからのメッセージ

精神薄弱児施設 南川福祉学園

訓練そしてくつろぎも…… 園生活の24時間

当園では、30名の子供達（学齢児17名・学卒児13名）が生活しています。今回は学園での生活の様子を紹介します。

●起床・洗面・体操 [6:30]

音楽に合わせてランニング・ラジオ体操・ハトポッポ体操をみんな元気よくやっています。



●朝食 [7:20～8:00]

各部屋ごとに担当の先生と朝のあいさつ・健康チェック・1日の予定を伝え、学齢児は登校準備。

●登校 [9:00] (学齢児)

となりの嶺南養護学校小浜分校へ、仲よく手をつないで登校。

●清掃 [9:00～9:30] (学卒児)

学卒児13名が4つのグループに分れ、畑作業・箸箱作り・角チリ折り等に取り組んでいます。

●作業・訓練 [9:30～11:30]

月・木曜日は午後も作業訓練を行います。火・金曜日は入浴、水曜日は遊戯指導を行っています。

●おやつ [15:00～15:15]

●ホームタイム [15:15～16:30]

各部屋ごとに着替え、布団敷を

今年の主な行事

5月…親子バーベキュー大会

6月…親子遠足

7月…七夕まつり

8月…頭巾山一泊キャンプ

9月…体育会・合同梨狩り

10月…友愛会文化祭

12月…クリスマス会

2月…豆まき

3月…ひなまつり



行い、その後は園庭で遊んだり、カセットを聴いたり夕食の時間まで楽しく過ごします。

●夕食準備 [16:30～]

●余暇・就寝 [17:30～21:00]

プレイルームや部屋で、思い思いに過ごします。



グループ登場① 遊戯指導班

昨年から週1回遊戯指導の時間を設け、集団指導を行っています。

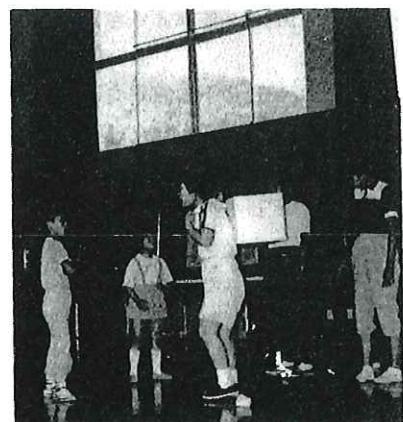
遊戯指導は、集団参加をはじめ協調性を養うこと、情緒の安定を図ること、また集団での必要なルールを知り、守っていくことを目標に、「ハトポッポ体操」・ゲーム・踊り等、子供達が楽しく過せるよう工夫して行っています。

最初、重軽度児が合同の指導という事で、充分な動きがとれるかどうか不安でしたが、一年を終えた今、遊戯指導の時間も定着し、参加できなかった子供が参加できるようになりました、子供達にとって楽しみな時間の一つになりました。

また、情緒面にも多大な効果がみられるようになりました。

今後ますます創意工夫をこらし情緒の安定を図りながら、子供達の成長に意味のある班にしていき

たいと思います。





♥退職

次の方々が退職されました。ごくろうさまでした。

南沢幸子さん(友愛園寮母)・藤原繁子さん(友愛園寮母)・吉岡こま枝さん(大島保育所保母)

以上12月31日
角野智照さん(大島保育所所長)・
藤井 信さん(友愛園園長)・柳本

千枝子さん(友愛園寮母)・大道明子さん(友愛園寮母)・高鳥友子さん(大島福祉学園生活指導員)・宮田幸代さん(大島福祉学園栄養士)・鳥居基美さん((南川福祉学園児童指導員))
以上 3月31日

♥採用

新しく次の方々が採用されました。
よろしくお願ひいたします。

中原みゆきさん(大島福祉学園看護婦)
以上 2月 1 日

藤井照夫さん(大島福祉学園総務課長補佐)・板谷智恵美さん(大島福祉学園生活指導員)・兵頭一枝さん(大島福祉学園生活指導員)・
萩原 幸さん(大島福祉学園栄養

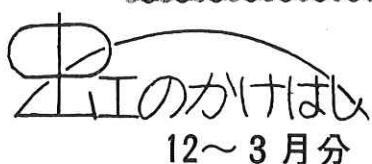
士)・古田宗雄さん(友愛園総務課長)・勝村美登里さん(友愛園寮母)・赤坂美由紀さん(友愛園寮母)・大崎桂子さん(友愛園寮母)・中野花子さん(南川福祉学園保母)・松島順子さん(大島保育所保母)・針幸佐千代さん(友愛園寮母)

以上 4月 1 日

♥異動

次の方々が 4月 1 日から異動されました。

藤本善八郎さん(友愛園園長に)、
角野元保さん(大島保育所所長に)、
岩竹弘江さん(友愛園寮母に)、坂上照美さん(大島福祉学園生活指導員に)



◆大島福祉学園

●寄付

機械ろくろ…前川報恩会さん

◆友愛園

●奉仕・交流

12月 8 日…小浜信用金庫のみなさん

12月17日…立正佼成会若狭教会のみなさん
(ほか 2 回)

2月 1 日…東野商店さん
(ほか 2 回)

2月15日…岩本エイさん
(ほか 2 回)

2月18日…中名田冠句会のみなさん
(ほか 2 回)

2月24日…つくし座のみなさん

3月 8 日…猿橋統流子さん

3月11日…小浜市母子福祉会のみなさん

3月16日…若狭地区冠句連盟のみなさん

3月27日…松山善昭さん

3月29日…中名田婦人会のみなさん

●寄付

リフト付バス

…F B C 福井放送24時間
テレビチャリティ委員会さん

理容椅子 …タカラベルモント京
都営業所さん
ドライヤー…ちえ美容室さん
ハギレ…坂下利雄さん

◆南川福祉学園

●奉仕・交流

3月 8 日…高浜町モラロジーのみなさん

3月24日…深川さんほか 2 名

●寄付

菓子…無線クラブ拳闘会のみなさん

日用品…嶺南養護学校小浜分校職員のみなさん

…下西さん

…高浜町モラロジーさん

自転車…関西電力大飯発電所労

働組合さん

寄付金…大飯町農協婦人部さん

…高浜町の匿名の方

卓球台・玩具

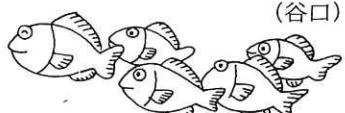
…小浜市農協婦人部さん

編集後記

若草もえる 4月、小さい身体に大きな真新しいカバンを背負った新入生が、歩道を一列に並び、大きな子の後ろを小走りに歩く姿は、なんとも微笑ましく、たくましいように思えます。

大島福祉学園も 1 名が社会復帰をしました。そして 1 名が入所してきました。早く学園生活に慣れてほしいものです。人それぞれに、いろんな道があると思いますが、すばらしい人生を送ってもらいたいものです。新入生を見るかのように、不安と夢が交錯しハラハラする楽しい季節となりました。

(谷口)



ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

福井県大飯郡大飯町大島45-6

大島福祉学園内

広報「海清」編集部

☎919-21 ☎0770(7)0185